

悲しみ、悔しさを抱えていると、病になってしまうこともある。何をしても喜びでしてなかったら、苦しい重荷になってしまう。悪魔の奴隷であるので問題がくるしかない。何でも思い通りにならないようになる。悪魔の奴隷であるので、嬉しいことより、様々なことで辛い思いをしていく。救われた私達は、辛い人生ではない。救われて、神様の子どもになったのに、辛い思いになっているのは違うことである。

1.救いの喜び

▲なぜ、私達は、喜び勝ち誇ることができるのか。その理由がある。

1)ゼパ 3:14(シオンの娘よ。喜び歌え。イスラエルよ。喜び叫べ。エルサレムの娘よ。心の底から、喜び勝ち誇れ。)

- ・喜び勝ち誇ることである—救い主キリストを知ってこそ、喜ぶことができる。
- ・キリストにあって全ての呪い、災いが終わるようになった。

2)ゼパ 3:15(主はあなたへの宣告を取り除き、あなたの敵を追い払われた。イスラエルの王、主は、あなたのため中におられる。あなたはもう、わざわざを恐れない。)

- ・私達の宣告(裁き)、呪い、災いを取り除いて下さった。
- ・問題がきたとしても、私達にとっては問題ではなくて祝福である。
- ・キリスト・イエスにあって、罪に定められることはない(ローマ 8:1-2)。
- ・キリストがサタンを砕き、サタンが私達を攻撃することはできない(Iヨハ 3:8)。
- 真の王であるイエス様が、裁きを取り除いて下さった(恐れる必要はない)。
- ・過去、現在、未来の問題を全て完了した(ヨハ 19:30)。

3)御座の祝福

- ・御座に座ることが出来るのは神様だけであるが、キリストが私の内におられる為私も天の御座に座ることが出来るようになった(エペソ 2:6)。
- ・キリストが、神殿なので私達も神殿となった(Iコリ 3:16)。
- ・キリストが、神様を「お父さん」と呼ぶことが出来るので私達も呼べる(ローマ 8:15)。
- ・キリストの家が天国であるので、私達の家も天国である。
- ・私達が、霊的事実を信じる時に目の前の問題は、何も問題ではないことに気づく。
- ・私達は、神様ではないが、キリストと同じ立場になった。

4)時空を超越する力(権威)

- ・御座の祝福を持っている人に、時空を超越する力が与えられる。
- ・神様が、時空間を超越する力を与えてくださった(使徒 1:8)。
- ・聖霊が私達の内におられる。
- 悪霊を追い出し、病人を癒し、奇跡を行う力を与えられた(マル 16:17-18)。
- ・私達とイエス様と一つになっているので、信じる時に事実通りになる。

○信仰を持ってさえいればよい—マル 9:23-24(「できるものなら、と言うのか。信じる者には、どんなことでもできるのです。」するとすぐに、その子の父は叫んで言った。「信じます。不信仰な私をお助けください。」)

- ・悪霊につかれた息子を持つ父親がいた。最初は確信がなかったが、後で信じた。
- ・イエス様が、父親の信仰の通りに癒して下さった。
- ・私達はイエス様と同じような力をもらった。
- ・私達は、どんなことも出来る力を与えて頂いている⇒私達は信じるだけである

***このような信仰の中でのいると、私達は喜びあふれるようになる。**

2.神さまが喜ぶ

▲私達が喜ぶ時に、神様も喜んで

1)ゼパ 3:17(あなたの神、主は、あなたのため中におられる。救いの勇士だ。主は喜びをもってあなたのことを楽しみ、その愛によって安らぎを与える。主は高らかに歌ってあなたのことを喜ばれる。)

- ・神様は、私達が救われた事を喜ぶ
- ・救いの事実を味わい、喜んで
- ・神様は更に喜んで
- ・なぜ私には喜びがないのか。

⇒サタンが、喜びの中にかかないように妨げている。

2)ルカ 15:22-24(ところが父親は、しもべたちに言った。『急いで一番良い着物を持って来て、この子に着せなさい。それから、手に指輪をはめさせ、足にくつをはかせなさい。)

- ・放蕩息子はお金を使い果たして、父の元に帰ってきた。
- 父は息子が帰ってきたのを喜んで、様々な物を準備して与えた。
- ・私たちが救われて主の元に戻って来る時、神様は大喜びをしている。

3.全ての民の間で名誉と栄誉を得る

▲私達が喜んでいようとどんなこともうまくいく。

○ビジネス、勉強でも喜んで、楽しみながらやる人に勝つことはできない。喜んでいようと、神様が、勉強、仕事に中で専門性を与えて下さる。

○ヨセフは、奴隷でも御座の祝福を味わっていた。それで、ヨセフは奴隷でもその家の主人のように考えていた。サミットとしての考え方を持っていた。それで、当然、サミットになった。

⇒ヨセフは、肉的な答えを受ける以前に、霊的な祝福を信じて、喜び・感謝をしていた。

⇒礼拝、伝道、献金・献身も義務感でやるのではなく、喜び、感謝しながらするように。

1)ゼパ 3:19(見よ。その時、わたしはあなたを苦しめたすべての者を罰し、足のなえた者を救い、散らされた者を集める。わたしは彼らの恥を栄誉に変え、全地でその名をあげさせよう。)

- ・私は足がなえ、散らされた者の私を救って下さり、名をあげさせて下さる。

○ゼパ 3:20(わたしがあなたがたの目の前で、あなたがたの繁栄を元どおりにするとき、地のすべての民の間であなたがたに、名誉と栄誉を与えよう、と主は仰せられる。)

- ・私達が人を生かすようになり、褒められ、栄誉を与えられるようになる。
- ・キリストと一つになった者はそのようになる
- ・イエス様の力が私の力になり栄誉を受ける。
- ・全世界の人が、私達を知るようになる。

2)私を通して祝福をされていく(創 12:3)。

3)伝道する時に主が高くあげる(ダニ 12:3)。

▲結論

- ・ビジネス、結婚も伝道の中に答えがある。
- ・キリストと共に歩み、思い煩わない。
- ・いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。(1テサ 5:16-18)

現場地教会(2021年8月15日～2021年8月21日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】

「心の底から喜び勝ち誇れ」(ゼバニヤ 3:14-20)

【讚美】

248 ああうるわしきシオンの朝

【祈り】

①教会の祈りの課題

1. 全聖徒が御座の祝福を味わう霊的見張り人となり、福音と祈りでミッションを掴み、日本と237に働く暗闇と霊的戦いができますように。
 2. 全聖徒が霊的医者となり、霊的な病で死んでいく日本と237を、御言葉と祈りで癒すことができますように。
 3. 全聖徒がキリストの霊的サミット大使となり、日本と237のサミットを原色福音で生かして育て、キリストの福音を伝えることによって、日本をキリスト教国家にできますように。
※御国イザヤ牧師に聖霊充満と5つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。アーメン

福音宣教教会 祈り題

1. 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27)
2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17)
3. レムナント(イザヤ 6:13)
4. 癒し(使徒 19:8-20)
5. 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23)
6. 200 都市(創世記 41:36-38)
7. 1000 大学(使徒 19:9-10)
8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3)
9. 日本 8000 教会(使徒 17:1-3)
10. 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237)
11. 日本をキリスト教国家とする(使徒 18:9-10)
12. 237 宣教、太平洋・インド洋宣教(マタ 24:14、使徒 1:8)

契約の祈り (主日礼拝)

1. 王なるキリストが、十字架でサタンの頭を踏み砕き、すべての災い・死・罪から救ってくださり、聖霊で一つになられ、時空間を超える御座の祝福と力をくださったことを感謝します。
2. 完全な救いを礼拝と祈りと味わって喜ぶとき、神様も喜ばれ栄光を受けられることを信じます。
3. 救いの喜びに溢れて伝道し、すべての人たちに福音が宣べ伝えられて癒やされる伝道者の祝福を味わいますように。

お知らせ

1. 8月8日(主日)14:00～ 働き人メッセージ
2. 日本伝道集会：オンラインリアルタイム生放送
第1講義：9月23日(木)10:00、2講義：同日11:00
3. 幼稚部修練会 8月9日(月)10:00～
中高等部修練会：8月9日(月)11:00～

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5丁目23-8 / tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00